

事 務 連 絡
令和 7 年 7 月 1 4 日

公益社団法人全日本トラック協会 御中

国土交通省物流・自動車局安全政策課

遠隔点呼及び業務後自動点呼の実施状況に係る実態調査の協力依頼

令和5年4月以降、対面による点呼と同等の効果を有するものとして国土交通大臣が定める方法を定める告示(令和5年国土交通省告示第 266 号)の要件を満たしたうえで営業所を管轄する運輸支局へ届出を行うことにより、遠隔点呼や業務後自動点呼を実施することが可能となりました。

国土交通省としては、これらの制度を運行管理者の負担軽減や慢性的な人手不足への対応に役立てていただきたいと考えているところ、各制度の活用に至っていない理由や各制度の活用によって感じた効果等を把握したうえで、各制度の改善点の把握や各制度の周知施策の検討を実施したいと考えております。そのため、遠隔点呼及び業務後自動点呼の実施状況に係る実態調査を事業者単位で行うことといたしました。

なお、国土交通省は本年度「自動車運送事業の事故防止に係る運行管理等の高度化に向けた総合的対策事業【業務委託】」を株式会社野村総合研究所に委託しており、実態調査は株式会社野村総合研究所が株式会社マクロミルを通じて、Web アンケートにて実施いたします。ご回答に要する時間は5分程度で、回答期限は 7 月 31 日(木)までを予定しております。つきましては、貴会傘下会員に対し、本実態調査の周知・協力をお願いいたします。なお、ご回答については特定の個者が識別できる情報として公表されることはありません。

◆アンケートは下記URLまたは右記QRコードからご回答ください

<https://www.net-research.jp/1282942/>



アンケート画面の操作方法等の回答方法に関して、ご不明な点がございましたら下記までお問い合わせください。

回答方法に関するお問合せ窓口：(株)マクロミル

support_crm_g55@macromill.com